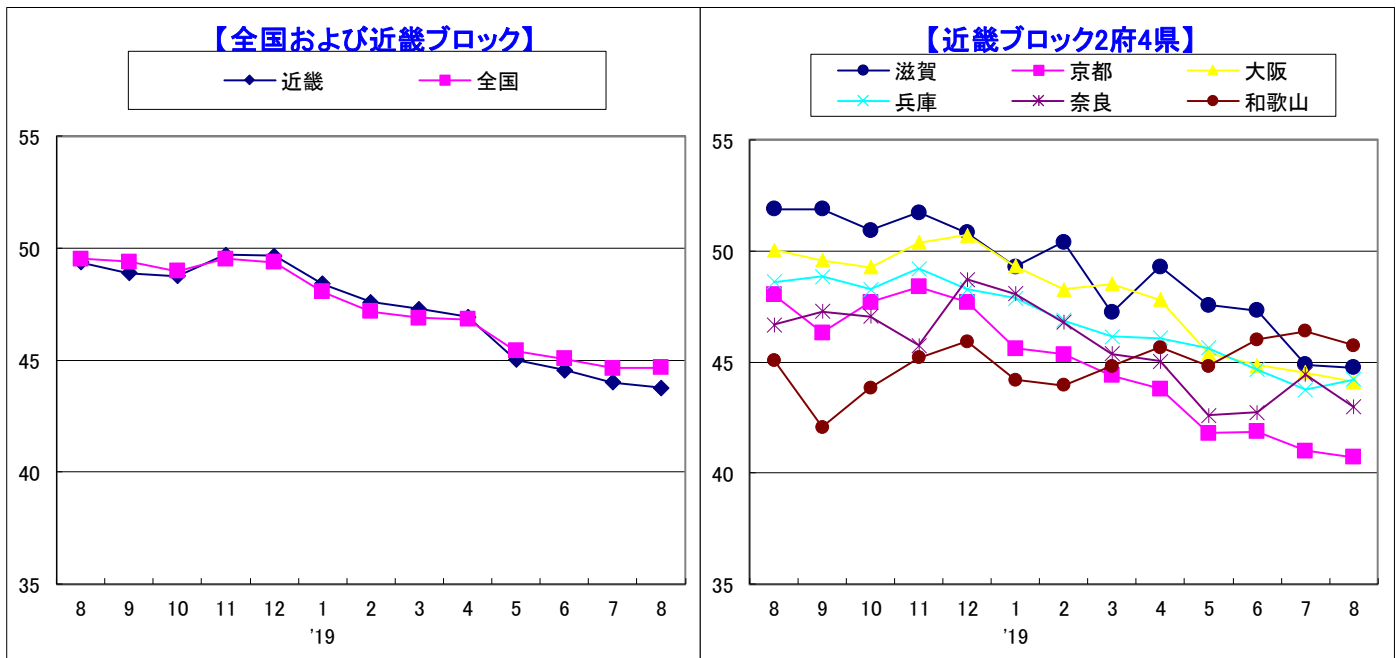


TDB景気動向調査(近畿ブロック・大阪府)

－2019年8月調査－

2019年9月4日

景気DI=44.1		前月比 ▲ 0.4	5カ月連続で悪化
景気DI	「大阪」の景気DIは44.1で前月比0.4ポイント減、5カ月連続で悪化し、8カ月連続50割れとなった。全国水準(44.7)との比較でも3カ月連続で下回った。全国での順位は第24位(前月第17位、前年同月第19位)となった。		
規模別DI	「大企業」(48.5)は前月比0.1ポイント減、3カ月連続で50を割り込んだ。「中小企業」(43.0)は同0.5ポイント減の悪化、うち「小規模企業」(43.1)は同横ばいとなった。規模間格差は5.5ポイントで同0.4ポイント増と2カ月連続で拡大した。		
業界別DI	10業界中4業界で悪化、50超えは『建設』(53.7)『サービス』(52.2)の2業界。『卸売』(41.0、前月比0.4ポイント減)は5カ月連続の悪化となった。『運輸・倉庫』(41.4、同1.0ポイント増)は5カ月ぶりの改善となった。		
先行き見通しDI	3カ月後44.5(前月45.9)、6カ月後44.7(同45.0)、1年後45.3(同45.5)と全指標で悪化となった。業界別では『建設』『運輸・倉庫』などが全指標で悪化。他方、『金融』が全指標で改善となった。規模別では「中小企業」が全指標で悪化となった。		
概況	「大阪」の景気DIは44.1と、5カ月連続で悪化。2018年12月以降6.6ポイント下落し景気の後退局面が一層鮮明となってきた模様。「消費税増税の駆け込み需要すらない」(大阪、製造)など製造業の低迷が続いており、「消費税増税に備えた設備投資手控え」(大阪、卸売)など各企業の設備投資が消極的になっているとのコメントも多かった。今後は米中貿易摩擦、日韓問題など世界経済動向に加え、消費税増税など不透明感が深まるなか、さらなる悪化が懸念される。		



【府県別景気DI】

	順位	(前年 同月順位)	回答数	(%)	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	前月比	3力月後	6力月後	1年後
					'19																
滋賀	18	(6)	89	45.6	51.9	51.9	50.9	51.7	50.8	49.3	50.4	47.2	49.3	47.6	47.3	44.9	44.8	▲ 0.1	44.2	42.5	42.7
京都	45	(29)	201	39.0	48.0	46.3	47.7	48.4	47.7	45.6	45.3	44.4	43.8	41.8	41.9	41.0	40.7	▲ 0.3	40.8	40.0	42.5
大阪	24	(19)	954	43.0	50.1	49.6	49.3	50.4	50.7	49.3	48.3	48.5	47.8	45.4	44.9	44.5	44.1	▲ 0.4	44.5	44.7	45.3
兵庫	23	(24)	337	45.3	48.6	48.8	48.3	49.2	48.3	47.9	46.9	46.1	46.1	45.6	44.7	43.8	44.2	0.4	43.6	42.6	43.2
奈良	32	(38)	57	38.0	46.7	47.3	47.1	45.7	48.7	48.1	46.8	45.4	45.0	42.6	42.7	44.4	43.0	▲ 1.4	44.2	43.9	44.4
和歌山	9	(43)	51	53.1	45.1	42.1	43.8	45.2	45.9	44.2	43.9	44.8	45.7	44.8	46.0	46.4	45.8	▲ 0.6	46.4	47.1	46.1
近畿	7	(6)	1,689	43.1	49.4	48.9	48.8	49.7	49.7	48.4	47.6	47.3	46.9	45.0	44.6	44.0	43.8	▲ 0.2	43.9	43.6	44.4
全国			10,007	42.3	49.5	49.4	49.0	49.5	49.4	48.1	47.2	46.9	46.8	45.4	45.1	44.6	44.7	0.1	45.1	44.1	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『近畿』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(大阪府)】

回答数		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後	
		'19																	
農・林・水産	0	33.3																	
金融	9	38.9	40.5	37.5	41.7	41.7	39.6	38.9	41.7	38.9	35.4	43.3	43.3	44.4	1.1	42.6	44.4	48.1	
建設	90	54.7	55.5	55.2	56.3	56.2	56.1	56.5	58.5	55.6	55.1	54.5	53.7	53.7	0.0	51.3	49.4	47.4	
不動産	32	49.2	51.3	50.0	51.3	50.7	50.6	48.1	52.5	51.6	52.0	49.4	50.0	46.9	▲ 3.1	43.2	45.8	45.8	
製造	287	51.7	51.8	50.3	51.9	52.1	50.1	48.5	47.7	47.7	44.4	43.1	42.7	41.3	▲ 1.4	43.3	43.7	44.7	
卸売	338	47.9	46.9	46.6	47.2	48.2	46.5	44.8	45.5	44.8	42.6	41.8	41.4	41.0	▲ 0.4	41.7	42.7	44.1	
小売	26	40.3	35.3	39.6	36.5	41.7	39.9	42.3	42.9	45.1	39.7	36.8	38.3	40.4	2.1	35.9	34.0	40.4	
運輸・倉庫	33	49.5	47.0	45.2	51.1	49.5	48.6	45.6	45.7	45.3	42.4	41.2	40.4	41.4	1.0	41.4	41.4	41.4	
サービス	135	52.8	52.1	54.2	54.4	53.7	52.9	53.8	53.0	51.7	49.5	52.1	51.3	52.2	0.9	52.3	51.1	50.1	
その他	4	33.3	41.7	38.9	41.7	50.0	44.4	50.0	41.7	50.0	38.9	38.9	45.8	41.7	▲ 4.1	41.7	41.7	33.3	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(大阪府)】

回答数 (%)		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
		'19																	
大企業	188 19.7	52.2	51.8	52.6	53.1	53.4	51.1	51.2	51.4	51.9	50.0	48.9	48.6	48.5	▲ 0.1	48.0	47.2	46.9	
中小企業	766 80.3	49.5	49.0	48.4	49.7	50.0	48.9	47.6	47.8	46.8	44.2	43.9	43.5	43.0	▲ 0.5	43.6	44.0	44.9	
(うち小規模)	230 24.1	48.1	47.5	45.4	47.3	47.7	46.9	46.4	47.5	44.8	43.3	43.5	43.1	43.7	0.0	43.6	43.8	44.5	
格差(大企業－中小企業)		2.7	2.8	4.2	3.4	3.4	2.2	3.6	3.6	5.1	5.8	5.0	5.1	5.5	0.4	4.4	3.2	2.0	

※(%)は構成比

※「格差(大企業－中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(大阪府)】

期間	2019年8月19日～8月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
2,218社	954社	43.0%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 大阪支社
〒 550-8691
大阪市西区靱本町1-6-18
TEL 06-6443-5601(代)